

## 寄宿家庭

本課程的帶在方法為寄宿家庭，請詳閱以下內容。

- 1、寄宿家庭大多是日本普通家庭，所以，每個家庭的宗教、職業、家庭成員、人種、國籍、生活方式、經濟情況、及其他情況將有差別。
- 2、在決定寄宿家庭時，主要參考本人的申請書、住宿調查表等，儘可能滿足申請人的要求，但未必能滿足所有要求，而最終是由本院來決定。
- 3、因本院的運行方針、申請書提出耽誤、寄宿家庭的變更及取消，以及其他一些情況，有時將延遲通知。
- 4、不允許由申請人隨意變更寄宿家庭。
- 5、由於接受家庭的情況(如突然取消或變更等)或申請書提出擔誤，以及申請人對接受家庭的一些要求及其他情況，在整個課程或一部分課程中會有一個接受家庭接受 2 人以上的學生的情況。
- 6、由於寄宿家庭的情況(如突然取消或變更等，)或申請書提出的延誤，以及申請人對接受家庭的一些要求及其他情況，有時在帶在過程中，會被安排居住其他的家庭。
- 7、本學院所在的東京千代田區為經濟、政治的中心地，而不是住宅區，所以，寄宿家庭到學校一般需要 1 個小時的通學時間，或更遠一些。

### 有關寄宿家庭、語言研修中的生活

- 1、因帶在地、接受家庭的生活方式不同、難免生活方式、洗手間、浴室、等生活文化有一定的差異，所以，需要作為接受家庭的一員而適應他們的生活習慣。
- 2、需要對自己的行為負責、需要把自己的意思、希望等表達清楚。如有必要，也可請本學院的員工幫助。請不要忘記日本的常識、禮節、感謝等。
- 3、在寄宿家庭招待朋友、或一個人長時間外出時，必須得到寄宿家庭及學校的許可，另外，還需要尊重寄宿家庭的生活日程，而不應提出無理的要求。
- 4、不允許帶異性朋友到寄宿家庭。
- 5、貴重品(如現金、手錶、照相機等)應放在皮箱裏，由自己妥善保管。
- 6、外出時必須攜帶護照。
- 7、飲食生活因家庭而不同、需要遵守接收家庭的就餐時間等。
- 8、吸煙、飲酒等方面需要遵守日本的法律、及學校的有關規定。
- 9、禁止駕駛車及摩托車。
- 10、自己的房間衛生及飯後收拾等請事請積極參加和協助，另外，有些寄宿家庭的習慣性事情也請積極參加和協助。
- 11、自願參加寄宿家庭主辦的宴會、旅遊、觀光等，原則上費用自理。
- 12、個人的購物、外餐、電話費等需要自理。
- 13、學校所訂定的課程應積極參加，不能參加時費用不與退回。
- 14、因申請人違反課程計劃的宗旨、約束事項、校規、妨礙課程計劃順利進行時，學校將變更其住宿方法為賓館、宿舍，這種情況所發生的住宿費、食費、交通費需要學生自理。

### 變更

- 1、決定寄宿家庭後，也會因意外的事故、疾病、天災、經濟情況、家庭情況及其他情況等，出現不能接受或中止接受的情況發生。如果在旅行開始前已知道情況，那麼在收到新的寄宿家庭資料之前，有時需要住飯店或宿舍等。
- 2、課程開始後出現不能接受學生的情況時，會根據本學院的判斷，進行上述變更。
- 3、無論哪一種情況，多出的帶在費或變更所造成的追加宿舍費、交通費由本學院承擔，但，飲食費、及其他個人費用需自己負責。
- 4、飛機到達時間在下午六點以後，因交通等情況有時不能當天到寄宿家庭，這種情況需要住飯店一晚，費用需要自理。
- 5、由於本學院，參觀、旅遊地點，等情況有時將變更計劃中所訂定的參觀、整日旅遊、日語研修日程、次數、時間數、場所，這種情況學校將在變更前或變更後向學生進行說明。



## ホームステイ申込書 寄宿家庭調査表

(必ず本人がご記入ください。これらの情報を元にホストファミリーをご紹介します。)(請盡量用日文來填寫此表格, 學校依照此表格中的內容來做寄宿家庭的安排, 煩請慎重填寫)

1. アレルギーはありますか? 有任何的過敏嗎? はい 有 いいえ 沒有  
「はい」の方は詳細を書いてください 如有 請詳細寫出

2. 好きな食べ物は何か? 喜歡吃什麼?

3. 嫌いな食べ物がありますか? 何ですか? 有不能吃的食物嗎? 如有 請詳細寫出

4. ベジタリアンですか? 你有不能吃的食物嗎? はい 有 いいえ 沒有  
「はい」の方は、下記の項目で食べられないものに×をつけてください  
如有的話 請圈選以下

- 鶏肉 (雞肉)  豚肉 (豬肉)  牛肉 (牛肉)  羊 (羊肉)  魚 (魚)  
 魚介類 (蝦貝類)  卵 (蛋)  乳製品 (乳製品)  その他 (其他)

5. 犬や猫は大丈夫ですか? 貓或狗ok嗎? はい 可以 いいえ 不可以  
6. タバコを吸いますか? 你吸煙嗎? はい 有 いいえ 沒有  
7. お酒を飲みますか? 你喝酒嗎? はい 有 いいえ 沒有  
8. 子供は好きですか? 喜歡小孩? はい 是 いいえ 不是  
9. 趣味は何ですか? 你的興趣是什麼?

10. 英語で簡単な意思の疎通は可能ですか? 可以用英文簡單的溝通嗎? はい 可以 いいえ 不可以

11. 自己紹介 / 自我介紹 請盡量用日文填寫

ホームステイをお申し込みされる学生の方へ (給欲住寄宿家庭的學生, 請詳閱後簽名!)

1. ホームステイは土曜日入居 (特別な場合のみ日曜日) ・レッスン修了日の翌日土曜日に退出となります  
**寄宿家庭的入居日是星期六, 課程結束後搬出日也是星期六。**
2. レッスン修了後、ホームステイのみの延長をすることは出来ません  
**寄宿家庭不可擅自延長, 如課程不延長寄宿家庭是無法延長的。**
3. 申込期間より早めに退出する場合、退出日の1週間前には学校とホストファミリーに報告してください  
報告がなく1週間以内に退出する場合、1週間分の滞在費をお支払い頂きます  
**如欲提早搬出寄宿家庭, 請於一週前告知學校, 否則學校會收取一週的寄宿家庭費用作為取消費。**
4. 曜日に関わらず門限は21時です。また夕食時間に間に合わない場合は必ず連絡を入れ、夕食がいない場合は  
15時までにはホストファミリーに連絡してください  
**遵守門限/門限是晚上九點, 如不回家吃飯請一定要於下午三點前告知寄宿家庭**
5. 無断外泊をした場合、出席率が80%を下回った場合、門限を破った場合、ホストファミリーとの決まりを守らなかった場合  
には、ホームステイを退出して頂きます  
**請遵守門限, 保持80%以上的出席率及不在外面過夜, 如不遵守以上規定請搬出寄宿家庭**
6. 物を壊した場合は、弁償して頂きます  
**如破壞寄宿家庭的物品請賠償。**

上記規定に同意しました。我同意以上的規定

私(または保護者)は、九段日本文化研究所日本語学院およびその役職員またはホストファミリーが保護者となり、また緊急を要する医療(手術を含む)には個人的責任を負うことなく決定しうることをここに承認します。

また、私は私(または子供)が与えた損害について、ホストファミリー、九段日本文化研究所日本語学院に対して補償いたします。

そして、私(または子供)がコース参加中に起こりうるすべての法的処置、いかなる経済的その他の責任、諸問題、要求について、九段日本文化研究所日本語学院その役職員、ならびにホストファミリー全員に対し免責の保証を与えます。

また、私(または子供)がコース諸規則に従うこと、そして違反した場合私(または保護者)の経済的責任のもとに即刻帰国することに異議を申しません。

本人(或監護人)願接受九段日本文化研究所・日本語學院、及其教職員、及其「家庭住宿」成員為本人(子/女)的監護人。他們有權決定一切緊急醫療的取向、本人(或監護人)將不會追究任何有關這方面的利害。

本人(或監護人)願付責責九段日本文化研究所・日本語學院的損害、如這損害是由本人(子/女)導致的。在這課程完畢後、本人(或監護人)將不會對九段日本文化研究所・日本語學院、及其職員、及其「家庭住宿」成員做要求或追討因本人(子/女)的行為而產生法律、財政、及其他的問題。

本人(子/女)答應遵守所有的規則及課程之條例。本人(子/女)在這課程完畢後、將馬上回國、一切金錢上的責任、將由本人(或監護人)來負責。

---

學生簽名

監護人簽名 (如果學生年齡在20以下)

日期